

(様式第4号)

上田市上野が丘公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	第2回上田市上野が丘公民館運営審議会
2 日時	平成31年2月28日 午後1時30分から午後3時30分まで
3 会場	上野が丘公民館 1階 第1学習室
4 出席者	井出操会長、櫻井記子副会長、春原一博委員、田中浩寿委員、洞口秀子委員
5 市側出席者	山口美栄子館長、小林次長、堀内社会教育指導員、小林社会教育指導員
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成31年3月7日

協議事項等

1 開 会
2 あいさつ（井出会長、山口公民館長）
3 協議事項
(1) 平成30年度事業報告について
・資料に沿い、小林次長、堀内指導員、小林指導員から公民館事業について概要を説明。
・関東甲信越社会教育研究大会、ベトナム人技能実習生のボランティア活動についての作文入選、ブラジル大統領選挙、しあわせ信州地域づくりアワードについて報告。
・以降、協議
(委 員) 公民館が先陣をきって、外国人との共生のカタチを地域に広げている。
(委 員) 地域や自治会の中でも交流の例がある。
(委 員) 北小に通っている孫がわいわい塾に初めて参加して、本当に楽しかったようだ。大人の自分にできることはなんだろうかと改めて考えた。
(委 員) わいわい塾は上野が丘公民館区の小学生が対象だが、各小学校の参加の状況が知りたい。
(委 員) わいわい塾も見せてもらったし、報告会にも参加した。もっと多くの教職員にも見てもらいたいし、もっと地域にかかわってもらいたい。
(委 員) わいわい塾の報告会は、住民自治組織の教育文化部会のメンバーと参加した。地域の放課後児童クラブや学童保育も参観した。住民自治組織、学校、公民館と一緒にできることがあったら連携したい。
(委 員) 認知症になっても当事者として地域づくりに参画できる社会をめざしている。介護施設と公民館のヨコのつながりが出来てよかった。地域内にある様々な実践がある。いろいろな人たちと連携することが大切だ。
(事務局) 事業の経過、内容について補足説明。
(2) 平成31年度事業計画について
・資料に沿い、職員が説明。
(3) 第7期の諮問案件について
(事務局) 市内9つの公民館の共通テーマ「地域づくりにおける公民館の役割」について説明。
(4) 公民館事業への提言、要望など
(委 員) 分館活動をしているとき、困ったら公民館に相談できるということを知らない人もいる。「相談できる」ということも、公民館だより等でもっと周知してほしい。
(委 員) 6期の答申の内容を知りたい。
(事務局) SNSでの発信も含め、地域への周知方法について検討していく。

(5) その他

(事務局) 平成31年度の公民館利用団体や成人式の実績、今後の予定について報告